

五橋中

仲間意識高め盛り上げる



これがイチオシ

男子バスケが全国3位

男子バスケットボール部は本年度、全国第3位という結果を残すことができました。全国ベスト8という目標を掲げ新チーム始動から今まで練習を頑張ってきた成果が出せました。

チームスローガンは「自立」。一人一人が人間として成長し、相手のことを考えられる人間になるという目標でした。県大会、東北大会、全国大会では、苦しい試合の時にチーム全員で声を掛け合い、どこにも負けない強い絆を見せることができ、最高の舞台で勝ち上がることができました。

学校名 仙台市立五橋中学校
所在地 仙台市青葉区五橋2の2の1
創立 1910年
電話 022(225)5476
校長 佐藤 全
生徒 713人

五橋中学校は「ごきょう」という愛称で親しまれています。五橋には「四大行事」があります。5月、スポーツ・レク大会で体力テスト、リレー、長縄を実施し、7月は合唱コンクールで美しいハーモニーを響かせます。9月には五橋祭という文化祭を行い、10月は球技大会でバレーボールをします。五橋祭を除き、それぞれクラス対抗で行うことにより一致団結し仲間意識が育まれます。五橋祭は生徒会をはじめ生徒全員で協力して作り上げていきたいと思います。



生徒で作る上げる四大行事。合唱コンクール(右上)、球技大会(左上)、スポーツ大会(左下)、文化祭(右下)

編集委員 我妻一樹(3年) 柴田倫佳(2年)
指導教員 達増遼

一致団結し「四大行事」

わが校わがまち スクール通信



次回は
小松島小(仙台市)
飯野川中(石巻市)

姉妹都市の絆 千年先まで

玉浦小

高知県の小学生と交流

1973(昭和48)年7月23日、お互いの環境が似ていることから岩沼市と高知県南州市が姉妹都市の提携を結び、交流が始まりました。これまでにスポーツ、芸術、祭りなどの交流を重ね、2023(令和5)年には50周年を迎えました。お互いの代表者がお互いの小学校を訪問し、よいところや防災内容を学び、絆を強めています。南州市からの訪問団は夏休みに玉浦小学校へ来ました。一緒に災害時に必要なパティションを作ったり防災かるたをし



南州市から来た小学生と交流する6年生

編集委員 鎌田莉緒、菊地尚希、坂本ここみ、米山秀豪(6年)
結城岳、菊地咲斗、佐々木遥、佐藤音々、平塚桜来(5年)
指導教員 浅川祐輔、岡田光美、堀籠あすか



これがイチオシ

災害に備えて訓練に力

玉浦小学校は、防災訓練に力を入れています。自慢できるのは素早さ、静かさ、真剣さの三つです。訓練を重ねるごとに、全校児童が「自分の命は自分で守る」という意識を高めていると感じています。

訓練では、予告なし訓練、玉浦中学校や岩沼市民会館への避難訓練を行いました。被災、避難経験がある玉浦地区だからこそ、防災訓練に力を入れているのだと思います。今後も、いつ災害が起こっても素早く、冷静に避難できるように心がけていきます。

学校名 岩沼市立玉浦小学校
所在地 岩沼市早股小林396の1
創立 1873年
電話 0223(22)2702
校長 加藤 かほる
児童 419人

ここはどこ？



イラスト・黒澤 達矢

バム遺跡

中東・イランの砂漠にある都市遺跡で、旅をしていた商人たちが交流した町です。最も栄えたのは7〜11世紀で、敵が入ってくるのを防ぐため、町を囲むようにれんがのかべも造られました。

同じれんが造りの学校や礼拝所なども立ち並び、美しい町並みで知られました。2003年の大地震で多くの建物がくずれたのをきっかけに、04年に世界遺産に登録されました。

キッズ クッキング

管理栄養士 奈良 理香子

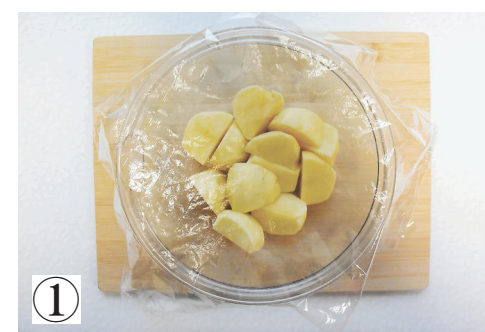
ポテトコロッケ

香ばしくコロッケを揚げるには、卵と小麦粉を混ぜ合わせたバター液を使うのがおすすめです。パン粉が付きやすいので、水分の多い具材を揚げるのに適しています。



主な材料(8個分)

- ジャガイモ3個 ・合いびき肉100g ・玉ネギ½個
- 油小さじ1 ・ナツメグ・塩・こしょう各少々
- A(卵1個、薄力粉大さじ4、水大さじ2)
- パン粉・揚げ油各適量
- B(ケチャップ・中濃ソース各大さじ2)



① ジャガイモは皮をむき適当な大きさに切りラップをし600Wのレンジで5分加熱してつぶす。



② みじん切りの玉ネギとひき肉を油で炒め、①とナツメグ・塩・こしょうを混ぜて丸める。A、パン粉をつけて揚げる。混ぜたBをかける。